



平成 21 年 1 月 30 日

各 位

会社名 株式会社 富士通ゼネラル
 代表者名 代表取締役社長 大石 悠弘
 (コード番号 6755 東証・大証・名証各市場第一部)
 問合せ先 法務部長 加納 俊男
 TEL (044) 861-7627

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 10 月 24 日の決算発表時に公表した通期連結業績予想および平成 20 年 9 月 26 日に公表した通期単独業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期通期 業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(連結) (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 24 日発表)	218,000	9,100	7,000	3,500
今回修正 (B)	191,000	8,700	3,400	1,600
増減額 (B-A)	△27,000	△400	△3,600	△1,900
増減率 (%)	△12.4	△4.4	△51.4	△54.3
(ご参考) 前期 (平成 20 年 3 月期) 実績	222,654	10,205	7,085	2,927

(単独) (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 9 月 26 日発表)	183,000	4,300	3,500	2,200
今回修正 (B)	158,000	1,600	2,200	1,300
増減額 (B-A)	△25,000	△2,700	△1,300	△900
増減率 (%)	△13.7	△62.8	△37.1	△40.9
(ご参考) 前期 (平成 20 年 3 月期) 実績	185,461	4,660	3,652	1,164

2. 修正の理由

当社グループは、各市場における適切な販売価格の維持と流通在庫の消化促進に重点を置きつつ、拡販を進めておりますが、今年度の業績につきましては、欧州など海外向けエアコンの売上減少および円高による目減りの影響を踏まえ、売上高は 1,910 億円 (前回予想 2,180 億円) となる見込みです。

営業利益につきましては、企業体質強化の追加施策を実行することに加え、素材価格の低下など好転要因も織り込み 87 億円 (同 91 億円) とほぼ前回予想並みになる見込みです。経常利益につきましては、ユーロ、オーストラリアドルに対する急激な円高の進行による為替差損などから 34 億円 (同 70 億円)、当期純利益につきましては 16 億円 (同 35 億円) となる見込みです。

単独業績予想につきましても、概ね連結と同様の理由により、売上高は 1,580 億円 (同 1,830 億円)、営業利益は 16 億円 (同 43 億円)、経常利益は 22 億円 (前回予想 35 億円)、当期純利益は 13 億円 (前回予想 22 億円) となる見込みです。

以上